

大田区立熊谷恒子記念館
地域連携プログラム

料紙と書

～墨の流れ、時の流れ～

4月17日(土)～5月23日(日)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等により内容・
会期変更の可能性もあります。



かな書家・熊谷恒子 1958年(65歳)頃

地域の文化芸術活動を行っている方や団体などと連携し、大田区の文化芸術を区内外に発信するプログラムです。恒子の書とともに、今回は大田区を拠点に活動する料紙作家・中井慎吾（なかいしんご）氏が制作した料紙作品を中心に展示します。

文字を書くための紙から屏風や障壁画などに用いられた料紙は、金銀砂子や彩色で美しく装飾された和紙です。その装飾技法の中でも墨流しは、平安時代の伸びやかな表現から鎌倉、そして江戸へと時代の流れとともに、その表現も変化し現在に伝わっているものと中井氏はいいます。また中井氏は、料紙装飾の魅力として、「装飾した美しい紙に文字を書くことの楽しさや表現の素晴らしさ」を制作の立場から伝えるために、現代的な料紙装飾の創作に取り組んでいます。時代に合わせて装飾や墨の表現が変化する料紙の世界をお楽しみください。



中井慎吾

《ノイズ墨流し／透翳表具》



中井慎吾《ノイズ墨流し／映像制作》

大田区立熊谷恒子記念館

〒143-0025 東京都大田区南馬込4-5-15

TEL:03-3773-0123

<https://www.ota-bunka.or.jp/kumagai/>



開館時間：9:00～16:30(入館は16:00まで)

休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌日)

入館料：大人100円 小人50円 ※65歳以上(要証明)と6歳未満は無料

【ギャラリートークのご案内】

5月2日(日)、5月22日(土) 各日11:00及び13:00

事前申込制、各回定員10名(先着順)

お申込方法については、当館ホームページか龍子記念館へお電話
(03-3772-0680)にてご確認ください。

